

パブリックコメント実施結果報告書

平成28年2月23日

担当課	図書館 支援協力課
担当者	三好明美
連絡先	0857 - 26 - 8155

意見公募のテーマ： とっとり学校図書館活用教育推進ビジョン（案）について

①手段別意見応募件数

郵便	ファックス	電子メール	県民課・総合事務所等へ	その他の方法	計
1 (1)	()	28 (38)	3 (3)	()	42 (32)

②応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
反映 (一部反映を含む)	3	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村ごとの図書費や冊数を示し数字目標をあげてはどうか。 ・まず「学校図書館活用教育」の定義が必要ではないか。 ・保育園に関する記述が少ない。
既に対応済み	4	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の意識啓発が重要であり、研修を充実してほしい。 ・図書館の「そだてる」機能に期待する。そのためにもハンドブックを活用する研修会をもち、生かしてほしい。 ・学校図書館と家庭・地域の関わりの具体例を示してほしい。
今後の検討課題	19	<ul style="list-style-type: none"> 【学校司書の配置等】学校司書が専門性を十分に発揮し、カー一杯仕事のできるような環境整備をしてほしい。そのためにも、小中特別支援学校の学校司書の正職員化を希望する。(多数) 【司書教諭等】ビジョンが、学校図書館を利用する全ての教職員に浸透してほしい。 【その他】学校図書館活用には中学校区単位での取組が不可欠。小学校で土台づくりをするためにも図書費を増額してほしい。
その他 参考意見	16	<ul style="list-style-type: none"> ・現状と課題がよく分かる。また目指す方向性が明記され、具体的な教育活動の見通しが持てる。 ・学校図書館の取組に差がある。全ての学校がこのビジョンに沿って取り組むことを願う。 ・学校図書館は子供達にとって大切なところであり、終日学校司書がいる図書館となるよう、県から市町村に積極的に働きかけてほしい。
計	42	

③意見募集結果概要書を、1部添付してください。

他の公表方法として該当するものに○を付けてください。

とりネット (実施担当課)	報道機関への 資料提供	県議会への報告	県民課等での 縦覧等	広報誌等への 掲載	その他
○		○	○		○